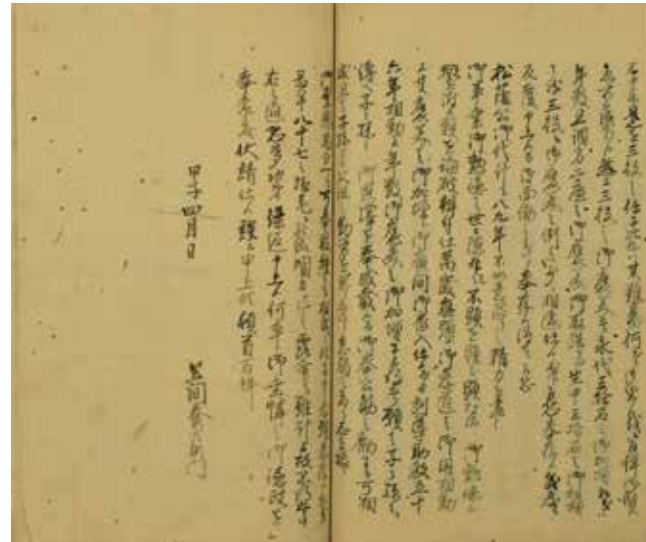


歴史編さんに尽力した笠間惟房

市史編さん係 白石直樹



祖宗懋績録 (伝習館文庫)



笠間惟房の嘆願書「謹言」 (伝習館文庫)

商業出版が盛んになり、大量の本が出版された江戸時代。出版された本の中には歴史書もあり、戸次道雪や立花宗茂といった立花家の「藩祖」が記されていることもあり。しかし、それらの本の中には、事実誤認や立花家の歴史認識と異なる記述があるものが存在しました。立花家は訂正や減版を要求しましたが、なかなか実現することはありませんでした。

このようなことから、立花家では「正史」の編さんが意識されるようになります。立花家は、藩校伝習館で訓導や助教を務めた笠間惟房を中心として、文政7(1824)年に歴史編さん事業を開始。笠間は同志十数名とともに諸書に書かれた戸次道雪の記事を抜き出して「梅岳公編年」をまとめます。さらにそこから修正を重ね、漢文に訳して「道雪公年譜」を著しました。また、この事業が終わらないうちに、立花宗茂の伝記編さんを命じられ、「道雪公年譜」が完成してから数年後、「立齋公年譜」を完成させます。そして安政2(1855)年3月、「道雪公年譜」と「立齋公年譜」は合本されて「祖宗懋績録」と名付けられ、藩主立花鑑寛に進上されました。この「祖宗懋績録」が立花家にとっての「正史」と位置づけられることとなります。

永きにわたり編さん事業に携わった笠間惟房は、安政3年に褒美として生中30石の加増を受けます。しかし、笠間はこれに不服であったようで、生中ではなく、永代30石の加増、つまり一代限りではなく、永続的な加増を求めました。嘆願書「謹言」の中で笠間は、「宗茂の伝記編さん以降、編さん事業はほぼ独力である。また伝記編さんは三柱神社の造営に匹敵する仕事である」と述べています。

これら立花家の歴史編さん事業について、柳川古文書館が開催する企画展「近世立花家の歴史編纂」で詳しく知ることができます。立花家とその家臣たちが「歴史」の問題とどのように向き合ったか、著作を中心に紹介します。

企画展「近世立花家の歴史編纂」

- 期間 12月1日(木)～2月5日(日)
- 休館日 毎週月曜(1月9日は開館、翌10日休館)、12月28日～1月4日
- 会場 柳川古文書館
- 入場料 無料

ひとを結ぶ。
まちを結ぶ。
地域おこし協力隊

column
No.98

大都市圏から地方へ人の流れを作るプログラムで、将来の定住を目指しながら、地方の活性化への貢献を目指す「地域おこし協力隊」。市で活動する6人の隊員たちの活動を紹介しします。
【問】市商工・ブランド振興課 (☎77・8722)

PRブースではさまざまなグッズを販売



初体験 柳川の風物詩「おにぎえ」

秋晴れの10月、三柱神社秋季大祭「おにぎえ」が開催されました。コロナの感染拡大と同時におこし隊として着任した私にとって、「いつものおにぎえ」は初めての体験。動いている山車を間近で見ると、迫力や盛り上がりを感じることができました。

お祭り初日の10月8日、私は#ONIFES会場の大河ドラマ招致活動PRブースで、グッズ販売を手伝いました。来場者の中に招致活動グッズのシャツを着ている親子連れなどを見かけ、活動の輪の広がりを感じてうれしく思いました。また、会場では前回のコラムでご紹介した宗茂と閻千代のライト甲冑試着会も実施。子どもから大人まで多くの人に楽しんでいただけていたようです。

私のおこし隊の任期は残り半年を切りました。私が大河ドラマ招致活動の一環として作成した万年筆インクは立花宗茂と閻千代の2人分。3月までに戸次道雪、高橋紹運、田中吉政のインクも作りたいと思います。



楠田 千佳 (46歳)

【プロフィール】市観光課に所属。柳川プロモーションを担当

有明海でつながる観光地



有明海沿岸地域での 広域観光

私が地域おこし協力隊として活動を始めてまもなく3年。観光協会での活動を中心に、色々な形で柳川観光に携わっています。その中の1つに今年から発足した「環有明海観光連合」という組織があります。これは福岡、佐賀、熊本、長崎4県の有明海に面する市町村の11の観光協会が連合体となり、広域で観光事業に取り組むものです。

その観光連合で私は、共通点がある観光地同士を結びつける取り組みをしたいと考えています。例えば、「近代」というテーマで柳川の御花と大川昇開橋や佐賀市三重津海軍所跡を結びつける、といった感じです。結びつけた観光地同士で情報を共有したり、合同でイベントを考えたりできれば、これまで以上の活性化が期待できるのではないのでしょうか。

観光協会での取り組みは、市民や会員の皆さんのご意見や支えがあって広がっていきます。皆さんと共に、微力ながらこれからも柳川観光の発展に力を尽くしていきたいと思っています。



竹下 政志 (51歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光プラットフォーム構築を担当